



HIROSHIMA
SANDBOX
ひろしまサンドボックス



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

資料提供
令和7年11月4日

課 名 : イノベーション推進チーム
担 当 者 : 崎本
内 線 : 3346
直通電話 : 082-513-3348

選手とあなただけの会話を楽しめる公式ファンアプリ 「マイドラ AI -MY DRAGONFLIES AI-」の提供を開始

令和7年11月1日(土)公開 (令和8年1月31日まで)

広島県では、デジタル技術を活用した実証を行う場「ひろしまサンドボックス」により、先端的な技術やサービスを積極的に活用しながら、新たな価値を創出し、県民の皆様の暮らしを豊かにできるよう取り組んでいます。

デジタル分野の取組が広がる中、急速に進展するAI技術は、地域社会が抱える様々な課題を克服できる大きな可能性を秘めています。そこで、全国のAI開発者と課題を抱える県内企業や自治体をマッチングし、AIを活用したソリューション開発を支援する「ひろしまAIサンドボックス」を令和6年9月に立ち上げました。

この度、本事業で採択している株式会社ビーライズが、株式会社広島ドラゴンフライズと協業し、公式ファンアプリ「マイドラ AI -MY DRAGONFLIES AI-」を新たに開発し、実証事業として、11月1日に公開しました。(令和8年1月31日まで公開しています。各種アプリのストアから無料でダウンロードできます。アプリ内課金はありません。)

本アプリはAI技術を活用し、ファンと選手の間に「日常的なコミュニケーション」を生み出すことを目指します。ファンの応援活動を可視化し、試合観戦をより熱中できる特別な体験へと進化させることで、これまでにないファンとの新しいつながりを提案します。



■公式ファンアプリ開発の背景

広島ドラゴンフライズでは、試合がない日でもファンがチームや選手との接点を持続し、エンゲージメントを高めるための手法を模索していました。また、ファンが選手をより身近に感じ、パーソナルなつながりを実感できるような体験の提供が課題となっていました。これらの課題を解決し、デジタル技術を通じて若年層を含む新たなファン層へアプローチするため、本アプリは開発されました。

■「マイドラ AI」の楽しみ方 (担当者コメント)

アプリの最大の魅力は、AI選手との会話です。ファン一人ひとりが話しかける言葉によって選手との関係性が変化し、時に選手の意外な素顔が垣間見えることもあります。育成ゲームなど従来のゲームと違い、キャラクターのセリフにはテンプレートを設けていません。本アプリ内でコミュニケーションを重ね、ぜひあなたと選手だけの関係性をお楽しみください。

■ 株式会社ビーライズについて

「デジタルとフィジカルを融合し、人間を高度化する」をミッションにかかげ、XR 領域でバーチャル空間活用サービスを提供するテクノロジーカンパニー。リアルな 3DCG とアプリケーション・web 開発、アイデアを組み合わせた最先端ソリューション開発を強みとしています。人の移動を必要としないリモートトレーニングや遠隔指示、教育者が不要な仮想空間内の次世代トレーニング、物理制限の無いバーチャルショールーム、バーチャル展示会、デジタル体験コンテンツなどを開発し、革新的なソリューションを様々な業界へ提供しています。

<今回の実証に対するコメント>

この度、広島ドラゴンフライズ様の新たな公式ファンアプリ「マイドラ AI-MY DRAGONFLIES AI-」を開発し、提供開始できたことを大変光栄に思います。本アプリは、AI 技術を活用して選手との日常的なコミュニケーションを実現し、ファンの皆様との対話を通じて AI 選手が成長していく、これまでにない体験を提供するものとなりました。

この変革的な体験の実現にあたり、B.LEAGUE 公式記録を取り扱う唯一のオフィシャルデータサプライヤーである、データスタジアム株式会社様と連携できたこと、心より嬉しく思います。同社が保有管理・運用される信頼性の高い公式データは、AI 選手との会話にリアリティと深みを与える本アプリの根幹であり、ファンの皆様に「公式性」と「安心感」のある体験をお届けする上で不可欠な要素となりました。今後は、データスタジアム様と引き続き連携を図りつつ、強固なパートナーシップのもと、本ソリューションを他のスポーツチームや競技へと展開し、ビーライズの技術力で日本のスポーツファン体験をより豊かに進化させるべく、尽力してまいります。

■ 株式会社広島ドラゴンフライズについて

B.LEAGUE B1 に所属するプロバスケットボールクラブの運営会社であり、「広島に、バスケでつながる風景を。」をクラブスローガンとして掲げ、スポーツを通じた地域活性化と人材育成に取り組んでいます。チーム名は「前進」を象徴するトンボに由来し、広島の誇りと挑戦の精神を体現しており、広島を代表するプロスポーツクラブとして成長を続けています。

<今回の実証に対するコメント>

広島ドラゴンフライズでは、今回のアプリを通して「未来を拓く最先端のテクノロジーの追求」と実際の試合が生み出す「究極のリアル」を掛け合わせた、新たな感動体験の創造を目指していきます。

■ ひろしま AI サンドボックスとは

「ひろしま AI サンドボックス」とは、AI 活用をリードする広島県の取組の 1 つです。全国から AI でチャレンジする企業や人材を呼び込み、広島での開発・実証を支援することで、AI を活用した新たなソリューションを広島から生み出していくイノベーション・エコシステムの形成を目指しています。本事業では、全国の AI 開発者から広島で開発・実証に取り組みたい自由なアイデアを、県内企業等からは AI を活用して解決したい課題等を募集し、それぞれのマッチング支援を実施。予算総額 2 億円の補助金により、AI を活用したソリューションの開発・実証を支援します。令和 7 年 12 月からは、第 2 期の募集を始めます。

WEB サイト <https://hiroshima-ai-sandbox.jp/>

